

「認知症」 早期相談、早期受診を！

「認知症」とは、誰にでも起こりえる「**脳の病気**」です。

適切な予防をすることで現状が維持でき、
さらには健康な状態に戻る可能性も十分あります。
そのためにも早期相談、早期受診が大切になります。

お気軽に
ご相談下さい！



「認知症」と「加齢による物忘れ」の違い

認知症による物忘れ

- ◆ 体験したこと自体 忘れる (ご飯を食べたことを忘れる)
- ◆ ヒントを出しても 思い出さない
- ◆ 物忘れを 自覚できない



加齢による物忘れ

- ◆ 体験したことの一部 を忘れる (ご飯のメニューを忘れる)
- ◆ ヒントを出すと 思い出す
- ◆ 物忘れを 自覚できる



認知症かも？ 気づきのポイント



記憶力

- ◆ 同じ事を繰り返し話す
- ◆ 時間や日付がわからない
- ◆ 置き忘れやしまい忘れが多く
いつも探し物をしている



日常生活

- ◆ 見慣れた場所で迷子になる
- ◆ 請求書の支払いや、
買い物等に苦勞している
- ◆ 料理の手順等に
苦勞している



気分・行動

- ◆ 今まで楽しめていたことが
楽しめなくなった
- ◆ 心配や不安などの症状がある
- ◆ 物を盗まれたなど被害妄想が
見られる



「あれ？」「おかしいな？」という
小さな気付きが大切です。
気がかりなことがありましたら、
ご相談ください。

※平日9:00~17:15
(土日祝除く)

南区役所 保健支援係

☎ 582-4746

南区第1地域包括支援センター

☎ 867-0710

南区介護予防センター澄川

☎ 598-1295

南区 社会福祉協議会

☎ 582-2415